

# 図面テンプレート一括変換 チュートリアル

図面テンプレート一括変換\_チュートリアル.zip



## 図面テンプレート一括変換\_概要

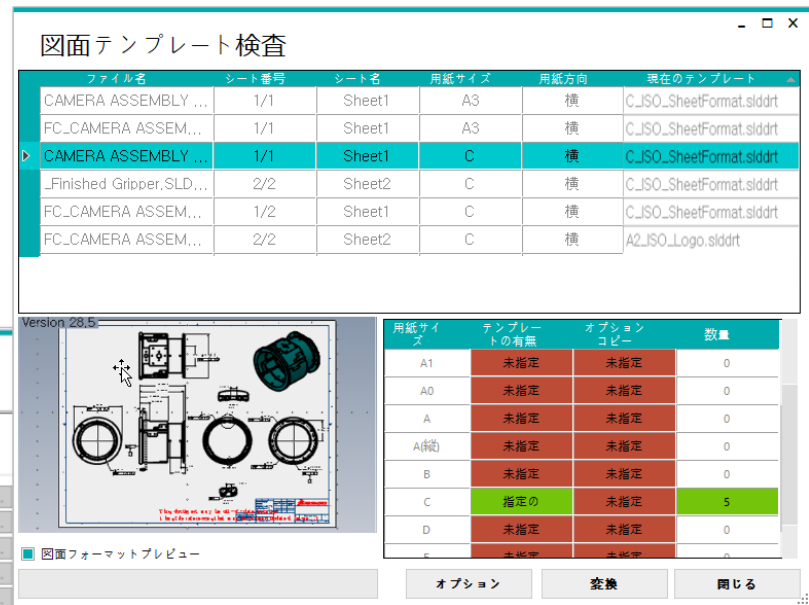
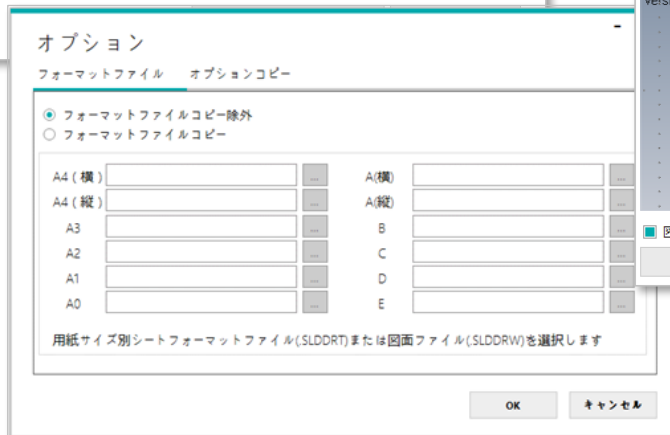
## 主な機能

- 図面ファイルのテンプレートを一括変換
- 他の図面に適用された設定のコピーができる
- 図面テンプレートの変換の前に有効性の検証ができる

## 業務効果

- 社内の図面テンプレートの規格化
- 既存設計図面のリサイクルに容易
- 繰り返し作業の自動化

## 🎯 レッスン目標：レッスンを真似しながら図面テンプレート一括変換の使用法を学ぶ

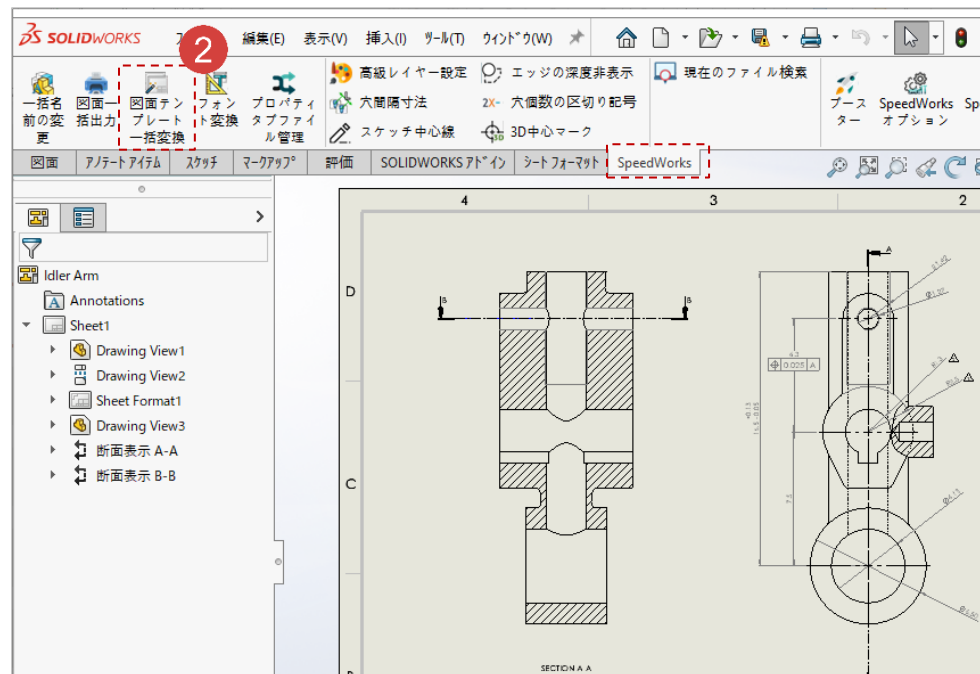
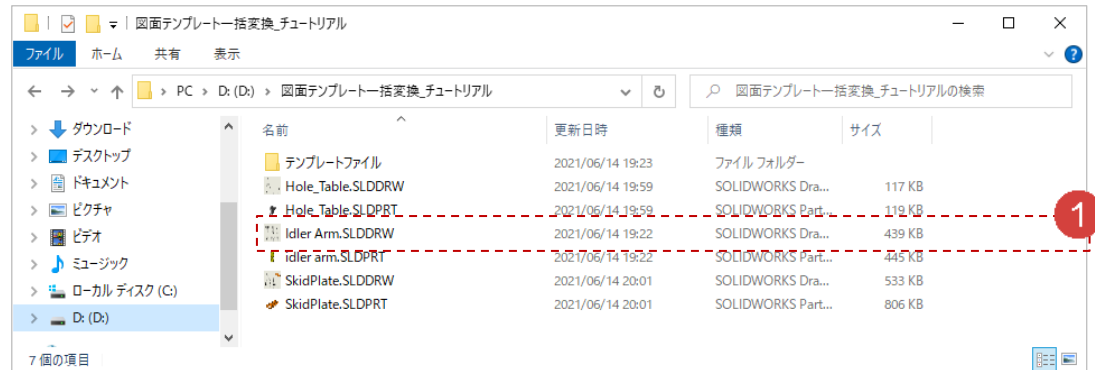


## 図面テンプレート一括変換\_実行

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。  
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

① 例題のファイル中Idler Arm.SLDDRW ファイルを実行します。

② [SpeedWorks] タブ- [図面テンプレート一括変換] をクリックして実行します。

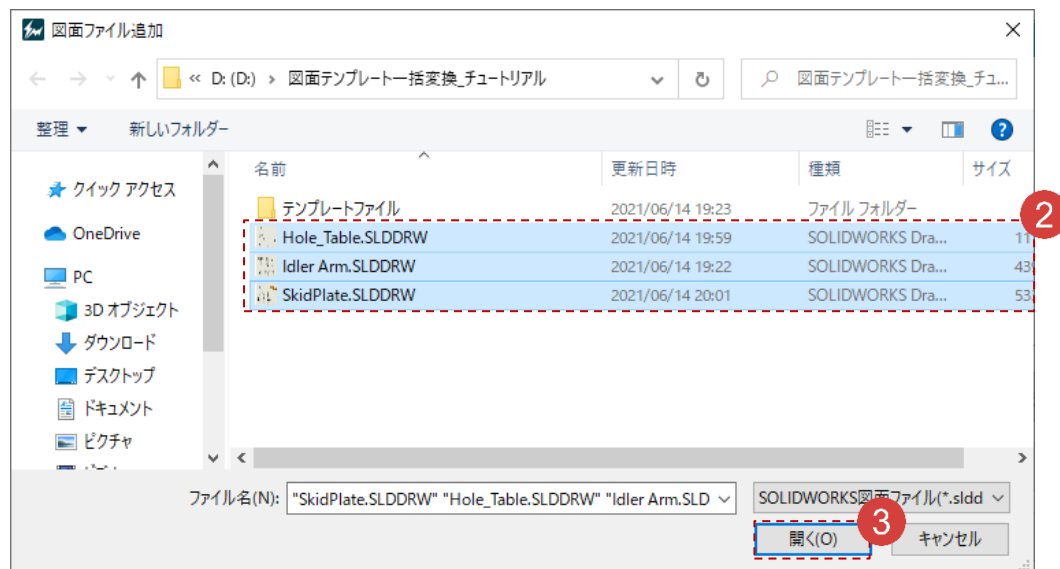


※例題ファイルは、SpeedWorksホームページのお客様サポート  
 >資料室 (<http://www.speedworks.info>) でダウンロードできます。

## 図面テンプレート一括変換\_図面追加

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。  
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- ① [図面追加] ボタンをクリックして対象図面を選択します。
- ② 例題のファイル中 Hold\_Table.SLDDRW, Idler Arm.SLDDRW, SkidPlate.SLDDRWファイルを選択します。
- ③ [開く] をクリックして対象リストに図面を追加します。



## 図面テンプレート一括変換\_オプション構成

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。  
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [オプション] をクリックして図面に適用するシートフォーマットのファイルとオプションをコピーするファイルを設定します。



- 1 [フォーマットファイル]タブ: シートをサイズ別に適用するシートフォーマットのファイルを指定することができます。シートフォーマットのファイルを(SLDDRT)指定するか、ファイルが適用されている図面を選択します。

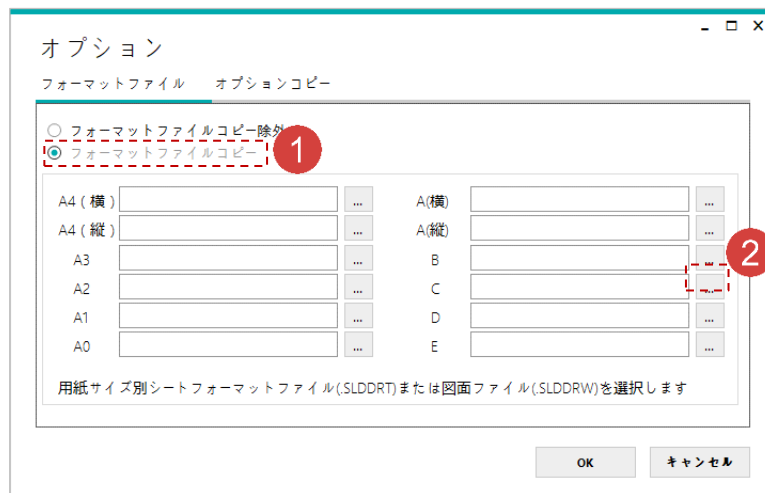
- 2 [オプションコピー]タブ: 図面ファイルに適用されているドキュメントの設定をコピーして対象ファイルに設定することができます。シートのサイズと関係なく共通で適用したり、シートサイズ別でコピーするオプションファイルを別々に指定することができます。



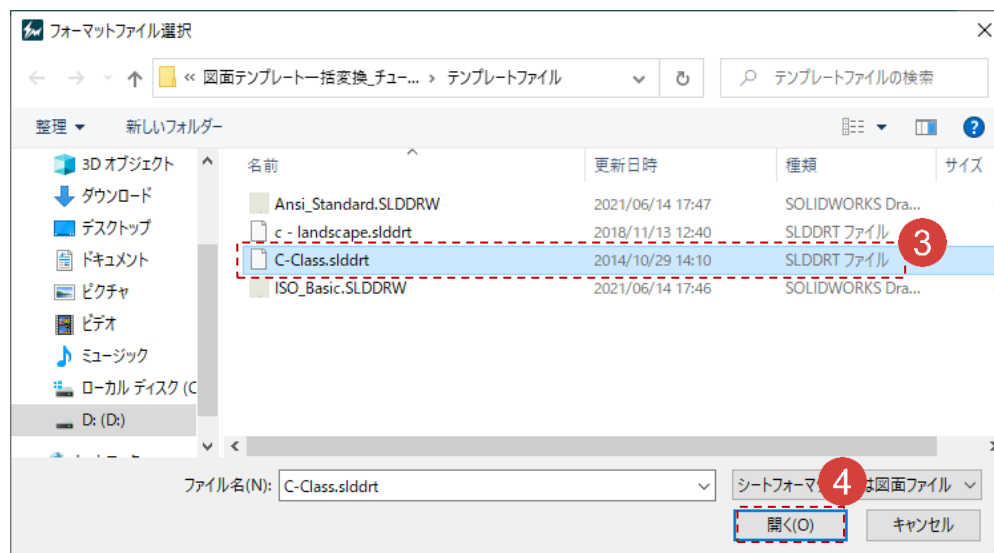
## 図面テンプレート一括変換\_シートフォーマットの指定

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。  
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- ① [フォーマットファイルコピー] をチェックします。
- ② サイズC の[...] ボタンをクリックしてC サイズ図面のシートフォーマットファイルを指定します。
- ③ 例題のテンプレートファイル中/C-Class.slddrt ファイルを選択します。
- ④ [開く] ボタンをクリックしてファイルを指定します。



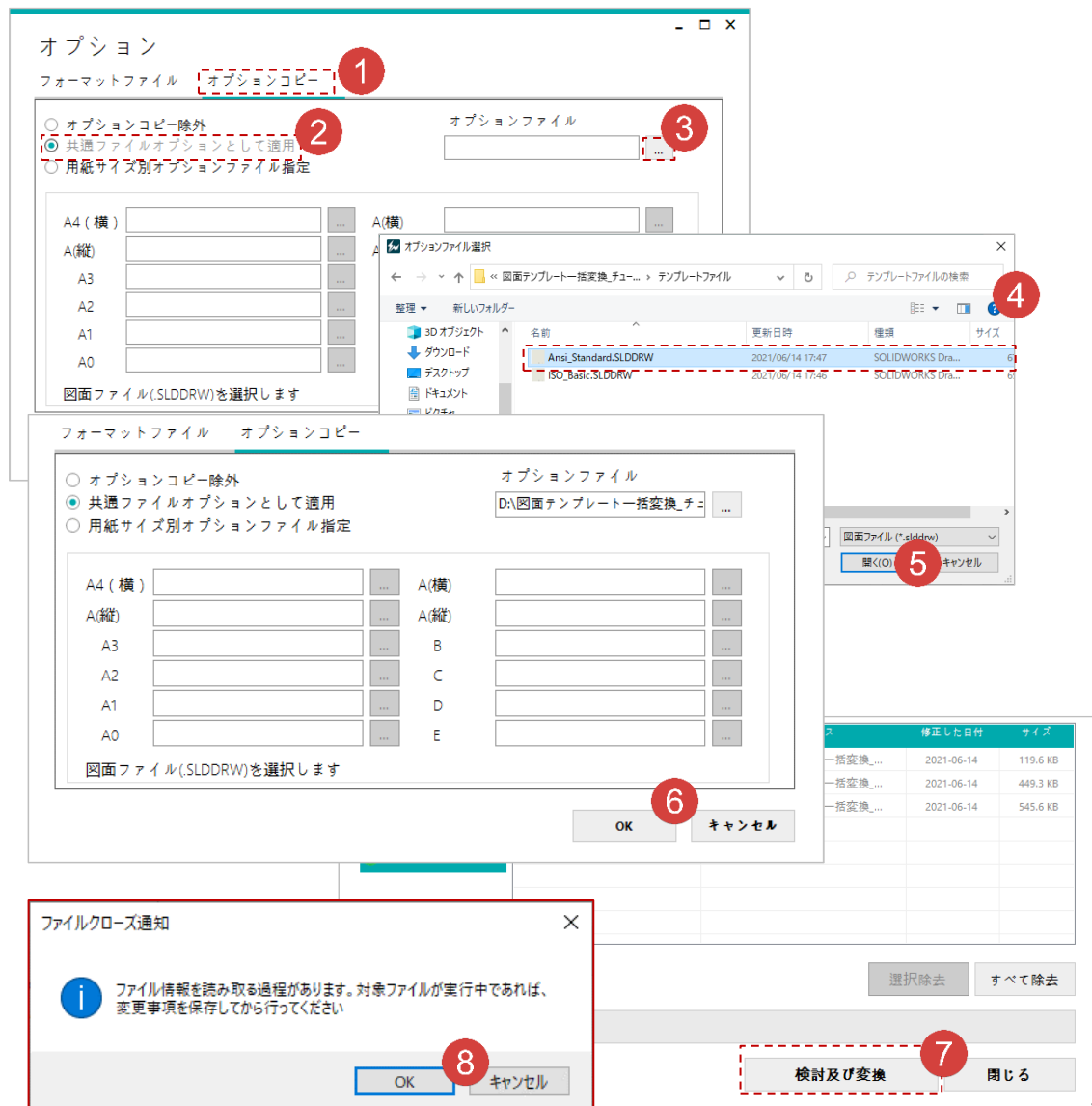
☞ シートフォーマットファイル(.SLDDRT)を使用する場合、図面ファイル(.SLDDRW)を利用した場合より作業の速度が向上します。



赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。

黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 **[オプション コピー]タブ**をクリックします。
- 2 **[共通ファイルオプションですべて適用]**をチェックします。
- 3 **[...]** ボタンをクリックしてすべてのファイルに適用するオプションファイルを指定します。
- 4 例題フォルダの **テンプレートファイル/Ansi\_Standard.SLDDRW** ファイルを選択します。
- 5 **[開く]** ボタンをクリックしてファイルを指定します。
- 6 **[OK]** ボタンをクリックしてオプションパネルを閉じます。
- 7 **[検討及び変換]** ボタンをクリックして検討を行います。
- 8 もしSOLIDWORKSで対象ファイルが実行中であれば、次のようなウィンドウが開かれます。変更事項を保存した後、**[OK]** ボタンをクリックして検討を行います。



- 1 [図面フォーマットプレビュー] をチェックしてプレビューパネルを活性化し、図面を確認します。
- 2 追加した対象図面に指定しないといけないシートフォーマットとオプションのコピーファイルの有無をすべてチェックします。
- 3 [変換] ボタンをクリックしてテンプレートを変換します。
- 4 変換が完了するとウィンドウが現れます。[OK]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

もし変換対象の用紙サイズに適用するシートフォーマットとオプションのコピーファイルが指定されていなかったら、該当の用紙サイズの [数量] に赤色で表示されます。

- 1 変換対象の図面です。
- 2 図面変換前のオプションの状態です。

Version 28.5

図面フォーマットプレビュー

用紙サイズ	テンプレートの有無	オプション	数量
A4	未指定	共通オプション	0
A4 (縦)	未指定	共通オプション	0
A3	未指定	共通オプション	0
A2	未指定	共通オプション	0
A1	未指定	共通オプション	0
A0	未指定	共通オプション	0
A	未指定	共通オプション	0
A(縦)	未指定	共通オプション	0
B	未指定	共通オプション	0
C	指定の	共通オプション	4

オプション 変換 閉じる

テンプレート変更成功

すべてのテンプレートを正常に変更しました

OK

2

ドキュメントプロパティ(D) - 設計規格

システムオプション(S) ドキュメントプロパティ(D)

設計規格

- アノテーション
- 境界線
- 寸法
- 中心線/中心マーク
- DimXpert
- テーブル
- ビュー
- 仮想線
- 詳細設定
- 図面シート
- グリッド/スナップ
- 単位
- 線のフォント
- 線の種類
- 線の太さ

全体的な設計規格

ISO-MODIFIED

次から作成: ISO

大文字

☐ 注記をすべて大文字

☐ テーブルをすべて大文字

☐ 寸法と穴寸法テキストをすべて大文字

除外リスト

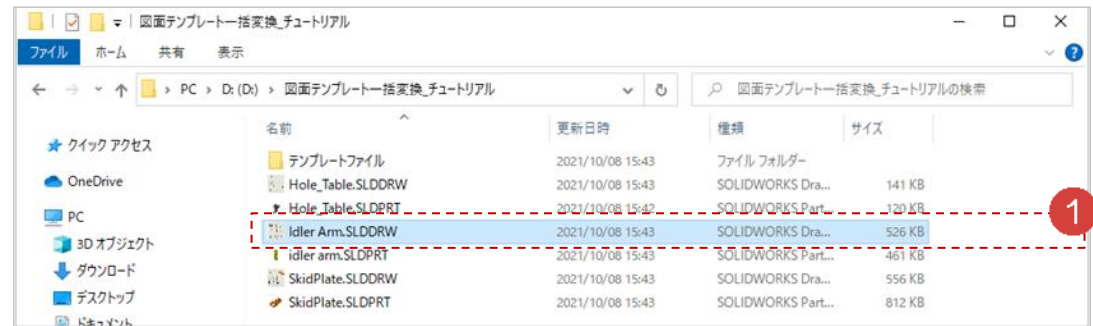
m;mm;cm;km;um;jm;nm;s;Hz;Pa;



## 図面テンプレート一括変換\_変換の結果確認

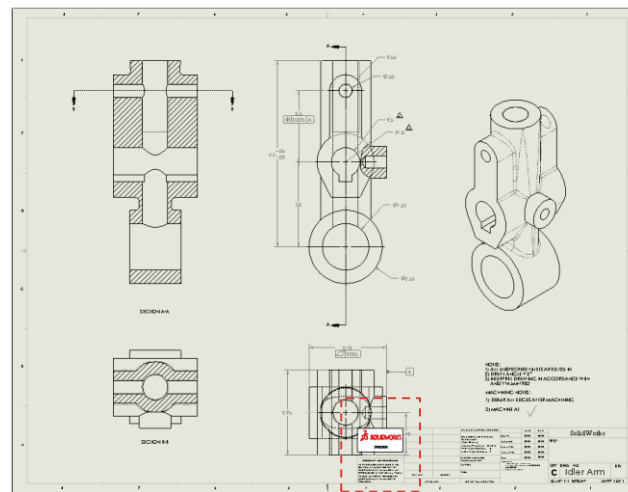
赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。  
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

1 変換が完了するとすべてのパネルが終了します。例題のファイル中Idler Arm.SLDDRWを再実行して相違点を確認します。



1 変換後の図面です。表題欄にイメージが追加されました。

2 図面変換後のオプション状態です。ISO標準から'ANSI - 修正'に設計規格が変更されました。また'注記すべて大文字'がチェックされました。



システムオプション(S)

ドキュメントプロパティ(D)

設計規格

ア/テア/テ

境界線

寸法

中心線/中心マーク

DimXpert

テーブル

ビュー

仮想線

詳細設定

全体的な設計規格

ANSI-修正

次から作成: ANSI

大文字

☒ 注記をすべて大文字☐ テーブルをすべて大文字